



# わかたけ

学校通信

練馬区立大泉西小学校  
学校通信 冬休み号  
平成30年12月25日発行  
編集責任者 校長 青山 直志

<http://www.ooizumi-w-e.nerima-ky.ed.jp/> 学校HP 毎週更新中!

## 大泉青少年音楽祭

校長 青山直志

例年三月上旬、「大泉青少年音楽祭」というものが大泉中学校の体育館で行われます。これは、練馬区青少年委員会の東プロックと西プロックの共催で行われる大泉地区独自の行事です。今年度で十八回目を迎える音楽祭ですが、本校は今回、出演を見送ることを決定いたしました。出演することを楽しみにしていた子供たちや保護者の皆様には大変申し訳ない気持ちですが、どうかご容赦いただければと思います。

本校には、放課後や長期休業等に練習を行う吹奏楽部や合唱団といった、いわゆる部活動はありません。そこで、例年十二月に部員を募集してバンドを結成し、年明けから朝練習を始めて本番に臨むというスタイルをとってきました。私は昨年度初めて、その音楽祭を参観して、期間限定のバンドとは思えない、楽器の音色や美しい歌声を聞かせてもらいました。

しかし、運営面においては課題があることも理解しました。いわゆる部活動ではないので、楽器運搬の手段がなく、大きな楽器については、他校のものを借用し、小さな楽器については、本校教員の自家用車で運搬して行きました。休日の行事なので、教員の同行は本来の職務ではなくボランティアです。学校の管理者として、事故等が起こった場合、その教員を守ることも出来ません。朝練習についても、勤務時間前の活動で、子供たちの安全面にも不安がありました。また、卒業式を目前に控えた時期で、卒業式の練習とダブルとなると、子供たち、そして教員のオーバークも課題でした。そこで、全ての学校が出演しているものではない現状も踏まえ、出演を見送ることにしました。

先人の努力を考えると、とても勇気のいることでしたが、思考停止的な前年踏襲ではない、「スクラップ&ビルド」が必要だと考えています。



昨年度の大泉青少年音楽祭

今日で二学期が終わり、一月八日から三学期が始まります。平成の世から新しい時代に切り変わろうとする中、新学習指導要領の完全実施に向け、学校も大きく変化していきます。平成三十一年度の教育課程等についてアウトラインとして、保護者の皆様、地域の皆様にお示ししていきますので、何卒、ご理解をいただきたいと思えます。

今月、大阪そして東京で小学生の痛ましい交通事故が起きました。どうか、この冬休み、本校の子供たちがそのようなことにならないよう、心から願っています。

《冬休みを楽しく過ごすために》 いよいよ年末。一年のまとめをし、気持ちのよい新年を迎えるために、家族の一員として、しっかりと役割を果たしましょう。年末年始は家族の方と過ごす時間も多くなります。日本の伝統行事のよさを味わって下さい。また、たくさんの方とお会いする機会も多い時です。次のことを心掛け、学びの機会としましょう。

①気持ちのよい挨拶 ②きれいな言葉遣い ③礼儀正しい対応  
などです。安全に、健康に、楽しく充実した冬休みを過ごして下さい。  
※ 生活指導に関しましては「冬休みの過ごし方」が配布されています。そちらをお読み下さい。

副校長 合田 孝二

【一月の主な予定】  
八日、始業式・給食始め・委員会十日、身体測定  
十一日、十八日、校内書き初め展  
十二日、土曜日授業、学校公開  
十六日、午前授業校内研のため、  
五ー一のみ五時間)